



鳴鼓小学校

学校便り

令和8年6月号
鳴鼓小学校
校長 下川 太郎

学校教育目標

心豊かで たくましく 心身ともに健やかな 鳴鼓っ子の育成

令和8年度のテーマ

～楽しい学校～



【ホームページトップ】【月行事予定表ページ】

運動会と鳴鼓坂～我慢する・耐える・鍛える～



【教室での応援練習】



【1年玉入れ】



【2年色当てチャレンジ】



【3年表現】



【4年チャンス競技】



【高学年表現】

5月17日（日）に、快晴のもと令和8年度の運動会を開催しました。

運動会当日に向けて、子どもたちは一生懸命練習に取り組みました。運動会の練習は楽なものではありません。自分の目標に向かって、時には、限界を突破するようなきつい思いもしなければなりません。先生方も、子どもたちが目標を達成できるように、全力で鍛えていました。

この頃は、「我慢する」「耐える」「鍛える」という言葉があまり聞かれなくなりました。しかし、運動会を通して一回りも二回りも成長した子どもたちの姿を見ると、「自ら坂道を上る姿勢」というのも大切だなと思いました。

鳴鼓小学校に登校するためには、必ず鳴鼓坂を上らないといけません。子たちにとって、きついことですが、毎日の繰り返しで、物事に耐える強い心が育っているのではないかと思います。

保護者の皆様、地域の皆様、ご来賓の皆様、最後まで熱い応援をありがとうございました。

令和8年度PTA本部役員の皆さん

PTA総会にて、令和8年度のPTA本部役員が承認されました。学校の思いと、保護者の皆様の思いの懸け橋となる大切な役です。鳴鼓小学校を「楽しい学校」にするために、力を貸していただければと思っています。

1年間どうぞよろしくお願いします。



会 長	谷 研二郎	副会長	大岩 陽子
副会長	酒井 哲郎	庶 務	松崎 かおり
副会長	谷 美穂子	会 計	松山 亜佑巳

P T A 親子除草作業

5月9日(土)にP T A主催の親子除草作業が行われました。鳴鼓小学校は、周りが山に囲まれた小学校ですので、草刈りが欠かせません。職員で必要なところから草刈りをしていますが、正直手が足りていない状況です。

ですから、P T Aの皆さんの協力が本当にありがたく思います。当日は、草刈り機を持ち込んで下さったり、トラックで刈った草を運んで下さったりしていただきました。みるみるうちに校舎周りがきれいになっていく様子は圧巻でした。

また、子どもたちもたくさん参加してくれて、よく働いてくれました。自分の通っている学校をきれいにする経験は、きっと心を育てることになるとと思います。

地域の方にも、参加をしていただきました。当日、別の用事があるということで、前日に草刈りをしていた方もいました。ご協力、本当に、ありがとうございます。



【除草作業】

玉ねぎの収穫

3年生が2年生の時に、学校の中庭の畑に植えていた玉ねぎの収穫を行いました。

大きな玉ねぎを手にした子どもたちの顔は輝いていました。

一つ不思議だったのは、同じ時期に植えた玉ねぎですが、苗の種類が違っていったのか、畑の三分の一は収穫できたものの、残りの三分の二は、まだ玉ねぎが十分大きくなっていませんでした。

そこで、後日、改めて収穫を行うことにしました。実際に育ててみたからこそわかることでした。

地域の方にもお手伝いいただきました。ありがとうございます。



【収穫の様子】

プール掃除

日中の気温が30度に迫る日が続いています。いよいよ水泳学習の時期がやってきます。

鳴鼓小学校のプールの掃除を、まずは5年生がプール周りを、そして6年生がプールの中を一生懸命に行ってくれました。

鳴鼓小学校全員の事を考えて、一生懸命にプールを掃除してくれた高学年の皆さんに感謝しながら水泳学習を進めていきたいと思っています。



【6年生プール掃除】



【5年生プール掃除】

心が温まる話と考えなければならない話

【心が温まる話】

5年生が平和学習で原爆資料館等の見学に行った時のことです。子どもたちと同じバスに乗り合わせた方から、学校に電話がかかってきました。その方は、眼科に行く途中だったので、少し沈んだ気持ちだったそうです。しかし、鳴鼓小学校5年生の女の子が、その方がバスを降りるときに、「どうぞよい一日を」という声をかけてくれたそうです。どのように育ったらそんな言葉かけができるのか。大変感動されていました。校長の私も、この話を聞いて、嬉しくなりました。

【考えなければならない話】

最近、左底地区も久留里地区も、公園の使い方が良くないという話が学校に届いています。例えば、毎日のようにお菓子の空き袋が落ちていたり、石を投げて周りに迷惑をかけたりということだそうです。

小学校でも、全体に対して指導をしています。是非、ご家庭でも話題にしていきたいと思います。よろしくお願いいたします。